

Zeusモデルの提唱 (実習の進捗発表)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-05-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 尾辻, 朝陽, 久保田, 春輝, 鈴木, 康生, 船山, 泰浩 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/00027427

Zeus モデルの提唱

尾辻朝陽(情報社会学科), 久保田春輝 (情報科学科) , 鈴木康生 (情報科学科) , 船山泰浩 (情報社会学科)

スマートフォンが登場し, スマート社会になってから 10 年が経とうとしている今, 5G や VR といった新技術の台頭により, 現在の社会は更なる変革を迎えようとしている。そこで我々は, スマート社会に変わる新しい社会を “Zeus (全能) モデル”, 端末を “Zeus デバイス” と名付け, それらの 20 年後を予測する。私たちは Zeus モデルの鍵となる要素は 6G, IoT, XR, Cloud であると考えた。次世代通信技術 6G によるインストールの不要化 (李ら, 2019), IoT による “あらゆる物・サービス” へのアクセス, XR による現実空間と仮想空間の融合と物理的作業空間の上限開放, そしてこれらの機能全てを利用可能にするのが Zeus デバイス (眼鏡又はコンタクト型) である。Cloud は各機能と Zeus デバイス間の中枢となる。これらの要素で構成される Zeus モデルに於いて, スマホを超える “なんでもできる” が実現すると予測する。

(学習マネジメント,担当教員:宮崎真)